

2人の演出家による、俳優のための、 スキル向上ワークショップ【韓国編】



[講師] **リュ・ジュヨン** (韓国の「劇団サンスユ」演出家) & **古城十忍** (ワンツーワークス)
[通訳] **みよんふあ** (洪明花) [インストラクター] **奥村洋治・関谷美香子** (ワンツーワークス)

2人の演出家が同じテーマ(下記【A】および【B】)について、それぞれのアプローチでワークショップを行い、演出家によって異なるレッスンを実践することで、多角的な視点から演技スキルの向上を図るワークショップです。
(*新型コロナウイルスの感染状況によっては、リュ・ジュヨン氏はリモートによる指導になります。)

テーマ【A】	「物言う身体」とキャラクター創造	8月3日(水)・4日(木)の2日間
テーマ【B】	戯曲を読み解くシーンスタディー	8月5日(金)・6日(土)・7日(日)の3日間

[日時] 2022年 8月3日(水)～7日(日) 全日:12:30→20:30 [会場] 芸能花伝舎(西新宿)
[応募資格] 高校生以上の演劇経験者 [定員] 20名程度 *【A+B】通して受講される方が優先されます。
[受講料] 【A+B】一般=28,000円/学生=23,000円
【Aのみ】一般=12,000円/学生=10,000円 【Bのみ】一般=18,000円/学生=15,000円
*日本劇団協議会正会員団体に所属する方は学生料金と同額で受講できます。

[応募方法] ワンツーワークスのホームページ内にある専用フォームからお申し込みください。

<http://www.onetwo-works.jp/workshop/2022/08/1/>

[必要記入項目] ①参加希望テーマを必ず明記すること(【A+B】【Aのみ】【Bのみ】と表記してください)、
②氏名(ふりがな)、③性別、④年齢(学年)、⑤身長、⑥所属団体の有無、⑦最近の主な舞台歴、⑧志望動機、⑨住所、⑩電話番号、⑪メールアドレス、以上を記入の上、お申し込みください。

[応募締切] 2022年7月25日(月)PM11:59 [お問い合わせ] ワンツーワークス TEL:03-5929-9130

[企画協力] ワンツーワークス [主催] 文化庁、公益社団法人日本劇団協議会



「日本の劇」戯曲賞2022

正賞:作品の上演(2023年度) 副賞:賞金10万円
○最終選考委員
板垣恭一、内藤裕敬、中屋敷法仁、眞鍋卓嗣、宮田慶子

「日本の劇」戯曲賞2021リーディング公演

『再生』 作/七坂樞 演出/板垣恭一
2022.10.22[土]▶23[日]
オールスタッフ種古場ASTAスタジオ

海外研修の成果公演

『黒い湖のほとりで』
作/テア・ローアー 演出/西本由香
2023.1.27[金]▶31[火] シアターグリーンBOXinBOX



新進演劇人育成公演【演出家部門】

『血は立ったまま眠っている』
作/寺山修司 演出/三上隆永
2023.2.1[水]▶12[日] Space早稲田

『WHITE』
作・演出/倉田淳
2022.6.10[金]▶19[日]
ウエストエンドスタジオ

『落語芝居「死神・貧乏神」』
作・演出/大谷美智浩
2022.6.13[月]▶19[日]
HTSスタジオ

新進演劇人育成公演【俳優部門】

『通かな町へ』
原作/谷口ジロー
脚色・演出/ドリアン・ロセル、
2022.11.23[水]▶27[日] シアターX

『会津・わが町一三幕』
作/面自由紀 演出/西川慎廣
2023.2.2[木]▶5[日]
愛知県芸術劇場小ホール

新進劇団育成公演

『悼、灯、斎藤』
作/原田ゆう 演出/シライケイタ
2023.2.17[金]▶23[木・祝]
東京芸術劇場シアターイースト
※プレ事業あり

浦上演劇研究所ワークショップ
浦上クラス/黒川クラス/板垣クラス
2022.7.16[土]▶18[月・祝]/
8.27[土]/9.3[土]▶4[日]

日本の近代・現代劇への
アプローチ
西川慎廣演劇ワークショップ
2022.7.25[月]▶8.7[日]

エデュケーションワークショップ
1DAY/インプロ、教育、
DIE(東京・関西・沖縄・高知)
2022.6.5[土]/7月末~9月(各2~3日)

二人の演出家による俳優のための
スキル向上ワークショップ
(韓国演出家と日本人演出家)
2022.8.3[水]▶7[日]

スタニスラフスキシステムの
基礎から学ぶワークショップ
パーソナル/ステップアップ
2023.2.13[月]▶25[土]